

令和3年6月 第1回定例庁議

- 1 開催日時 令和3年6月17日(木) 午前9時30分～午前10時00分
- 2 開催場所 4階特別会議室
- 3 付議事項(第6条)

(1) 指示事項(市長の指示、注意等)

市内ではコロナの感染者が出ていない状況が続いているが、油断することなく、引き続き全職員をあげて対応をお願いする。

私の公約である10万円給付の検討にあたっては、多くの職員に支えていただきお礼申し上げる。今後も、市民の利益に繋がる取組を考え、行動していくので、引き続き協力をお願いする。

現在、国が進めているDX(デジタルトランスフォーメーション)については、本市においても推進していく必要があるので、着実に取り組んでいただきたい。

(2) 審議事項(市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関する事)

①第2次健康増進計画「健やか まるがめ 21」の中間見直し方針について(健康福祉部長)

今年度、中間見直しを予定している健康増進計画の見直し方針について審議をお願いする。

(資料に基づき説明＝健康福祉部健康課)

- ・関連があり、合わせて見直しを進めているスポーツ振興ビジョンの見直し方針では、健康増進計画との整合性を図る旨を記載しているので、同様の対応をお願いしたい。(市民生活部長)

→見直しの方向性の箇所では修正対応する。

②文化芸術基本計画の策定方針について(産業文化部長)

第2次文化芸術振興基本計画の計画期間終了に伴い、改正後の文化芸術基本法の内容も踏まえながら、名称を文化芸術基本計画とし、策定をすすめていく。計画期間はこれまでの5年から変更し、総合計画に合わせて令和4年度から7年度までの4年間とする予定である。

- ・先般審議をいただいた生涯学習推進計画についても、計画期間を総合計画に合わせて変更することとしたい。(市民生活部長)

(3) 報告事項(市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関する事)

なし

4 その他

①令和3年度コミュニティセンター市長懇談会開催中止とご意見の提出について（広聴広報課長）

コロナ禍を踏まえ、昨年度に引き続き、今年度のコミュニティ市長懇談会も中止する。各コミュニティからのご意見は後日書類で提出されるので、回答作成について協力をお願いする。

②丸亀市公式YouTube動画の企画募集について（広聴広報課長）

令和元年度より、YouTube動画を使った広報活動を推進しており、動画は3～5分程度で編集し、市の公式YouTubeチャンネルで公開している。各部署からも動画にしたい案件について、様々な企画の提案をお願いする。

③窓口サービス満足度調査について（秘書政策課長）

市役所窓口サービス利用者の満足度の把握とともに、今後の事務改善や職員の意識改革につなげることを目的として、窓口サービス利用者に対し、アンケートを実施する。期間は6月21日（月）から7月9日（金）までとし、新庁舎と支所4か所で実施するので、協力をお願いする。

④第3回全国ボートレース甲子園について（ボートレース事業局次長）

7月6日（火）から11日（日）までの6日間、第3回全国ボートレース甲子園を開催する。夏の甲子園にちなみ、全国の都道府県からレーサーが参加し、トップ級の選手も出場するレースで、売上目標は100億円を目指している。

コロナ禍を受け、各日2,000名までの入場制限をかけた開催となる。

⑤「猪熊弦一郎展 いのくまさんとニューヨーク散歩」について（産業文化部長）

6月19日（土）から9月5日（日）まで、企画展「猪熊弦一郎展 いのくまさんとニューヨーク散歩」を開催するので、周知等をお願いする。

5 副市長から

6月議会では、市長の公約である10万円給付の案件もあり、マスコミが入るなど、特別な空気の中での開催となったが、しっかりとした答弁対応をしていただき、お礼申し上げます。

6 教育長から

小中学校では、6月に入ってからコロナの感染者は発生していない。6月までの感染者についても、幸い軽症や無症状で済んでおり、教職員の指導のもと、復帰後も温かい雰囲気迎えられていると報告を受けている。今後も感染防止対策を徹底していきたい。

7 モーターボート競走事業管理者から

6月議会で提案している市長公約の現金給付について、ボートレース事業局としてはボートレースまるがめのPRのチャンス場と捉えている。69年の歴史があるが、ギャンブル場としてのイメージが強いこともあり、市民の皆様の中にも反対される方が大勢いる。今回の経済対策が広く市民に行き渡るということで、その財源がボートレースの収益であることもご理解いただき、ボートレースが丸亀にあってよかったという市民が少しでも増えればありがたいと思っている。今後のボートレースパーク化などの取組にも力を入れていきたい。

8 出席状況

(1) 庁議構成者（第5条）

職	氏名	出欠
市長	松永恭二	○
副市長	徳田善紀	○
教育長	金丸眞明	○
モーターボート競走事業管理者	大林諭	○
市長公室長	横田拓也	○
総務部長	栗山佳子	○
健康福祉部長	宮本克之	○
市民生活部長	小山隆史	○
都市整備部長	吉本博之	○
産業文化部長	山地幸夫	○
ボートレース事業局次長	福本泰幸	○
教育部長	七座武史	○
消防長	田中道久	○
議会事務局長	渡辺研介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	徳田寛
総務部財政課長	宮西浩二
市長公室広聴広報課長	奥田孝彦
健康福祉部健康課長	奥村登士美
健康福祉部健康課副主任	卓志保

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	窪 田 徹 也
市長公室秘書政策課副課長	谷 本 智 子
市長公室秘書政策課政策推進担当長	宇 野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大 川 智